

第27期 事業報告書

2011年3月1日 ▶ 2012年2月29日

MEDICAL IKKOU BUSINESS REPORT

Pharmacy

Nursing

Medicine

Real Estate



代表取締役社長  
南野 利久

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第27期（2011年3月1日～2012年2月29日）の営業概況等をご報告させていただきます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、3月に発生した東日本大震災の甚大な被害によって停滞し、欧州の金融危機を背景とした世界経済の減速や円高の定着などの影響を受け、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境の中、当社は、主力である調剤薬局事業を始め、ヘルスケア事業、医薬品卸事業において順調に業績を伸ばしたため、売上高19,576百万円（前期比8.9%増）、営業利益1,214百万円（前期比22.7%増）、経常利益1,151百万円（前期比23.7%増）、当期純利益624百万円（前期比21.7%増）となり、最高収益を達成いたしました。

主力とする調剤薬局事業におきましては、既存店の増収が業績の向上に寄与いたしました。また、当期はM&A及び新規開発により4店舗を出店し、グループの総店舗数は78店舗となりました。ヘルスケア事業におきましては、介護付有料老人ホーム「ハーモニーハウス伊賀大山田」を開設し、運営施設は6施設となりました。医薬品卸事業におきましては、営業活動の拠点として岐阜営業所を開設しました。

当社は、「フラワー薬局」「ハーモニーハウス」が地域社会から高い評価と信頼を頂けるよう、良質の医療・介護サービスをより多くの人に提供してまいります。主力である調剤薬局事業では、新規開発とM&Aに併行して取り組み、事業規模の拡大を図ってまいります。ヘルスケア事業におきましては、新たな成長エンジンと位置付けて介護付有料老人ホームの着実な展開に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年5月

## 業績推移

（単位：千円）

	平成20年2月期	平成21年2月期	平成22年2月期	平成23年2月期	平成24年2月期
売上高	14,662,551	16,068,897	17,184,767	17,974,013	19,576,619
経常利益	639,716	672,013	893,374	931,240	1,151,864

## 連結業績ハイライト Achievement Highlights

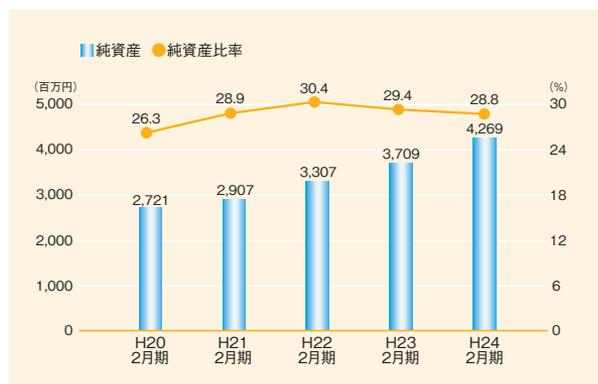
### 売上高・営業利益



### 経常利益・売上高経常利益率



### 純資産・純資産比率



### 当期純利益・ROE (自己資本利益率)

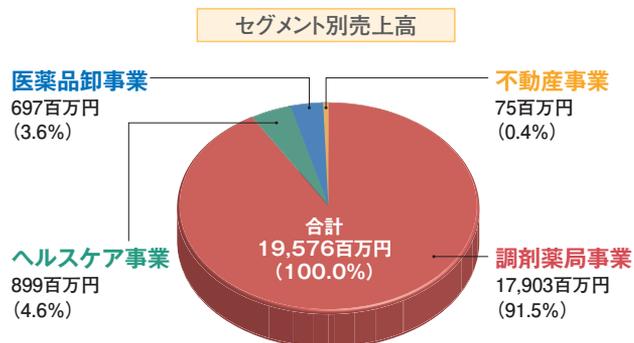


### ● 月別売上実績 (連結)

(単位: 百万円)

	3	4	5	第1四半期計	6	7	8	第2四半期計	9	10	11	第3四半期計	12	1	2	通期計
第26期	1,585	1,530	1,379	4,495 (219)	1,464	1,497	1,462	8,920 (429)	1,455	1,508	1,504	13,388 (696)	1,634	1,493	1,458	17,974 (931)
第27期	1,688	1,626	1,539	4,854 (319)	1,578	1,565	1,623	9,621 (570)	1,591	1,654	1,645	14,513 (832)	1,775	1,631	1,656	19,576 (1,151)

※各四半期計および通期計の下端 ( ) 内は経常利益



当連結会計年度において、当社は主力とする調剤薬局事業を中心に事業規模の拡大と収益の向上に取り組みました。この結果、全ての事業で収入の増加を図ることができたため、当連結会計年度の連結業績は、売上高19,576百万円（前期比8.9%増）、営業利益1,214百万円（前期比22.7%増）、経常利益1,151百万円（前期比23.7%増）、当期純利益624百万円（前期比21.7%増）となり、増収増益を達成しました。

## セグメント別実績

(百万円・%)

		H.23年2月期	H.24年2月期	増加額	増加率
(連結合計)	売上高合計	17,728	19,266	1,538	8.7%
	営業利益合計	989	1,214	224	22.7%
調剤薬局事業	売上高	16,622	17,903	1,281	7.7%
	(内部売上高を含む売上高)	(16,625)	(17,906)	(1,280)	(7.7%)
	セグメント利益	1,287	1,512	224	17.5%
ヘルスケア事業	売上高	622	899	277	44.6%
	(内部売上高を含む売上高)	(622)	(900)	(277)	(44.5%)
	セグメント利益	32	64	31	96.2%
医薬品卸事業	売上高	654	697	43	6.7%
	(内部売上高を含む売上高)	(895)	(1,003)	(108)	(12.1%)
	セグメント利益	45	39	△6	△13.5%
不動産事業	売上高	75	75	0	0.4%
	(内部売上高を含む売上高)	(75)	(75)	(0)	(0.4%)
	セグメント利益	39	38	0	△1.3%
(連結相殺)	内部売上相殺	245	309	64	26.1%
	共通経費	415	440	24	6.0%

※連結売上高合計は、セグメント合計から内部売上相殺を行っています。

※連結営業利益合計は、セグメント合計から共通経費を控除しています。



**調剤薬局事業**  
Pharmacy

調剤薬局事業の経営環境は、医薬分業率が60%を越え、市場の成熟化とともに成長率は緩やかなものとなっております。薬剤師の教育制度が4年制から6年制となり、平成22年、23年の2年間は新卒薬剤師が輩出されない空白期間となりました。

こうした中、既存店における処方箋応需枚数は横ばいでしたが、長期処方の増加により1枚あたりの売上単価が増加しました。また、当期は埼玉県2店舗、三重県1店舗、京都府1店舗の計4店舗を出店し、当期末の総店舗数は78店舗となりました。

今後は薬剤師の採用および社内教育に注力し、安全性を最優先した店舗運営を進めながら、事業規模の拡大に取り組んでまいります。

●調剤薬局事業売上高／調剤薬局数の推移

(百万円／店)

	H22年2月期	H23年2月期	H24年2月期
売上高	15,965	16,622	<b>17,903</b>
出店数	2	3	<b>4</b>
退店数	1	1	<b>0</b>
期末店舗数	72	74	<b>78</b>

●店舗展開マップ

福井県 4店舗

京都府 **9**店舗

兵庫県 4店舗

島根県 1店舗

大阪府 9店舗

奈良県 1店舗

北海道 2店舗

山梨県 1店舗

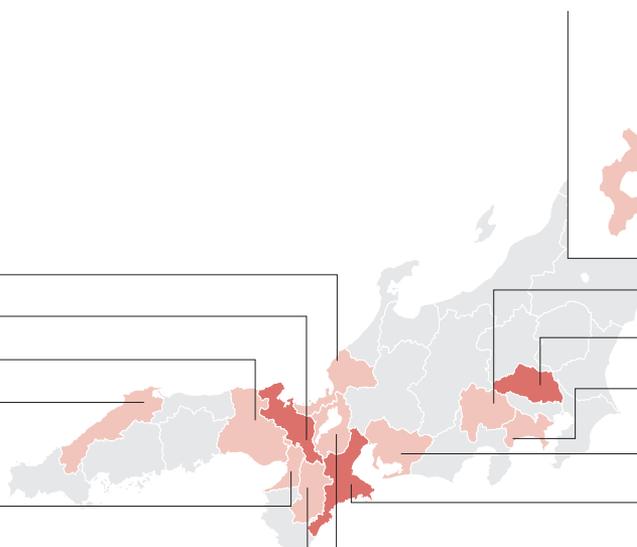
埼玉県 **2**店舗

神奈川県 3店舗

愛知県 7店舗

三重県 **32**店舗

滋賀県 3店舗





## ヘルスケア事業

Nursing

当期は、平成23年6月にハーモニーハウス伊賀大山田（三重県）を開設し、施設総数は6施設となりました。施設の増加と入居率の向上に伴い、売上高は899百万円（前期比44.6%増）となりました。

高齢者人口は、団塊世代が全て65歳以上となる平成27年には3,000万人を超え、平成37年には3,500万人に達すると予測されています。超高齢社会の進展によって拡大する介護サービスへのニーズに応えるため、第30期までの3年間で10施設の開設を目指し準備を進めております。

●ヘルスケア事業売上高／有料老人ホーム施設数の推移（百万円／施設）

	H22年2月期	H23年2月期	H24年2月期
売上高	508	622	<b>899</b>
施設数	3	5	<b>6</b>

### ●施設一覧

施設名	種別	所在地
鳳光苑(43床)	介護付有料老人ホーム	島根県
出雲鳳光苑(30床)	介護付有料老人ホーム	
ハーモニーハウス出雲(48床)	介護付有料老人ホーム	
ハーモニーハウス津(35床)	住宅型有料老人ホーム	三重県
ハーモニーハウスいなべ(50床)	介護付有料老人ホーム	
ハーモニーハウス伊賀大山田(50床)	介護付有料老人ホーム	

### ●新規施設紹介



ハーモニーハウス伊賀大山田（平成23年6月開設）

●所在地:三重県伊賀市 ●定員:50名



食堂兼機能訓練室



中庭



## 医薬品卸事業

Medicine

厚生労働省は、平成24年度までにジェネリック医薬品の数量シェアを30%以上にする目標を掲げております。現在の同シェアは22.8%であり、ジェネリック医薬品の使用は更に促進されるものと予想されます。

こうした環境を好機と捉え、当社は平成24年2月に岐阜営業所を開設し、岐阜県での販路拡大に努めております。

一方で、大手メーカー、外資メーカーのジェネリック医薬品への参入により競争は激化しております。当社は医療機関のニーズに応えるきめ細かい営業活動に取り組んでまいります。

### ● 医薬品卸事業売上高の推移

(百万円)

	H22年2月期	H23年2月期	H24年2月期
売上高	638	654	<b>697</b>
内部売上高を含む売上高	837	895	<b>1,003</b>



## 株式の分割、単元株制度の採用のお知らせ

平成24年6月1日（金曜日）付をもって、当社普通株式1株を100株に分割すると同時に、100株を1単元とする単元株制度を採用いたします。

これにより、平成24年5月29日（火曜日）付をもって、大阪証券取引所JASDAQ市場における当社株式の売買単位は1株から100株に変更されることとなります。

平成24年6月1日付で、株式の分割により増加した株式数が、お取引口座のある証券会社に記録されることとなります。

### 分割の日程

基準日公告	平成24年5月10日（火曜日）
基準日	平成24年5月31日（木曜日）
効力発生日	平成24年6月1日（金曜日）

## 連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	第27期(当期) 平成24年2月29日現在	第26期(前期) 平成23年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>5,350</b>	<b>5,190</b>
現金及び預金	2,185	2,333
売掛金	2,184	1,934
商品	798	767
その他	183	155
貸倒引当金	△ 1	△ 1
<b>固定資産</b>	<b>9,459</b>	<b>7,433</b>
有形固定資産	4,760	4,963
建物及び構築物(純額)	2,920	2,710
土地	1,636	1,883
その他	203	369
無形固定資産	1,112	1,025
投資その他の資産	3,585	1,444
資産合計	14,810	12,624
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>6,125</b>	<b>4,422</b>
買掛金	2,674	2,388
短期借入金	600	—
1年内返済予定長期借入金	2,036	1,293
その他	814	739
<b>固定負債</b>	<b>4,414</b>	<b>4,493</b>
長期借入金	3,904	4,070
その他	510	422
負債合計	10,540	8,915
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>4,261</b>	<b>3,703</b>
資本金	917	917
資本剰余金	837	837
利益剰余金	2,706	2,158
自己株式	△ 199	△ 209
<b>その他包括利益累計額</b>	<b>8</b>	<b>5</b>
純資産合計	4,269	3,709
負債・純資産合計	14,810	12,624

## 流動資産

(単位:百万円)

## ●流動資産の主な増加要因

現金及び預金の減少	△147
売掛金の増加	+250

## 固定資産

(単位:百万円)

## ●固定資産の主な増減要因

有形固定資産の取得	+313
有形固定資産の売却	△262
減価償却、のれん償却	△390
投資有価証券の取得	+2,228
投資有価証券の売却	△40

## 負債合計

(単位:百万円)

## ●負債合計の主な増加要因

買掛金の増加	+286
借入金の増加	+1,176
資産除去債務	+52

## 純資産合計

(単位:百万円)

## ●純資産合計の主な増減要因

当期純利益	+624
配当金支払	△76
自己株式処分	+10

## 連結財務諸表 Consolidated Financial Statements

## 連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第27期(当期)	第26期(前期)
	平成23年3月1日から 平成24年2月29日まで	平成22年3月1日から 平成23年2月28日まで
売上高	19,576	17,974
売上原価	17,297	16,035
売上総利益	2,279	1,938
販売費及び一般管理費	1,064	949
営業利益	1,214	989
営業外収益	37	22
営業外費用	99	80
経常利益	1,151	931
特別利益	143	36
特別損失	94	2
税金等調整前当期純利益	1,201	965
法人税、住民税及び事業税	593	478
法人税等調整額	△16	△25
少数株主損益調整前当期純利益	624	—
当期純利益	624	512

- 売上高の増加は、主に調剤薬局事業の売上高が1,280百万円増加したことによるものです。
- 営業利益の増加は、主に調剤薬局事業の売上原価率の低下によるものです。

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第27期(当期)	第26期(前期)
	平成23年3月1日から 平成24年2月29日まで	平成22年3月1日から 平成23年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,092	780
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,298	△1,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,065	894
現金及び現金同等物の増減額	△140	435
現金及び現金同等物の期首残高	2,326	1,891
現金及び現金同等物の期末残高	2,185	2,326

- 営業活動の結果増加した資金は、1,092百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,201百万円、減価償却費・のれん償却額390百万円、仕入債務の増加230百万円があったものの、法人税等の支払512百万円、売上債権の増加198百万円があったことによるものです。
- 投資活動の結果使用した資金は、2,298百万円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入250百万円、投資有価証券の売却による収入161百万円があったものの、投資有価証券の取得による支出2,228百万円、有形固定資産の取得による支出313百万円があったことによるものです。
- 財務活動の結果増加した資金は、1,065百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加559百万円、長期借入金の純増加576百万円があったことによるものです。

## 連結株主資本等変動計算書 (平成23年3月1日から平成24年2月29日まで)

(単位:百万円)

科目	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
前期末残高	917	837	2,158	△209	3,703	5	5	3,709
当期変動額								
剰余金の配当			△76		△76			△76
当期純利益			624		624			624
自己株式の取得				—	—			—
自己株式の処分				10	10			10
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						2	2	2
当期変動額合計	—	—	547	10	557	2	2	560
当期末残高	917	837	2,706	△199	4,261	8	8	4,269

## 貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	第27期(当期) 平成24年2月29日現在	第26期(前期) 平成23年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>3,464</b>	<b>3,552</b>
現金及び預金	915	1,225
売掛金	1,636	1,475
商品	654	650
その他	259	202
貸倒引当金	△ 1	△ 1
<b>固定資産</b>	<b>7,378</b>	<b>5,277</b>
有形固定資産	2,705	2,836
建物及び構築物	1,263	1,299
土地	1,322	1,413
その他	118	122
無形固定資産	150	87
投資その他の資産	4,523	2,353
資産合計	10,843	8,829
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>4,619</b>	<b>3,168</b>
買掛金	2,125	1,994
短期借入金	600	—
1年内返済予定長期借入金	1,498	784
その他	394	389
<b>固定負債</b>	<b>2,195</b>	<b>2,091</b>
長期借入金	1,847	1,776
その他	348	315
負債合計	6,815	5,260
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>4,023</b>	<b>3,562</b>
資本金	917	917
資本剰余金	837	837
利益剰余金	2,468	2,018
自己株式	△ 199	△ 209
<b>評価・換算差額等</b>	<b>3</b>	<b>6</b>
その他有価証券評価差額金	3	6
純資産合計	4,027	3,569
負債・純資産合計	10,843	8,829

## 損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	第27期(当期) 平成23年3月1日から 平成24年2月29日まで	第26期(前期) 平成22年3月1日から 平成23年2月28日まで
<b>売上高</b>	<b>15,411</b>	<b>14,408</b>
売上原価	13,840	13,093
売上総利益	1,570	1,315
販売費及び一般管理費	694	632
営業利益	876	682
営業外収益	147	142
営業外費用	54	47
<b>経常利益</b>	<b>968</b>	<b>778</b>
特別利益	2	26
特別損失	89	0
税引前当期純利益	881	804
法人税、住民税及び事業税	355	327
法人税等調整額	△ 0	△ 16
<b>当期純利益</b>	<b>526</b>	<b>493</b>

## 平成24年2月期の配当金について

当期(平成24年2月期)の配当金は、1株当たりの期末配当金予定を4,000円としておりましたが、当期の業績等を勘案した結果、1株当たりの期末配当金を5,000円とすることいたしました。

	当期予定 (平成24年2月期)	(ご参考) 前期実績 (平成23年2月期)
基準日	平成24年2月29日	平成23年2月28日
1株当たり配当金	5,000円	4,000円
配当金の総額	95,805千円	76,428千円
効力発生日	平成24年5月8日	平成23年5月2日

## 会社の概要・株式情報 Corporate Profile & Stock Information

### 会社概要 (平成24年2月29日現在)

商号	株式会社メディカルー光
設立	昭和60年4月17日
本社所在地	三重県津市藤方501番地の62 059 (226) 1193 (代表)
資本金	9億1,700万円
従業員数	756名 (グループ総数)
事業内容	調剤薬局事業／ヘルスケア事業 医薬品卸事業／不動産事業

### 役員 (平成24年2月29日現在)

代表取締役社長	南野利久
代表取締役副社長	西井文平
代表取締役専務	黒田一善
代表取締役常務	櫻井利治
代表取締役常務	井本秀景
取締役	大西登志和
取締役	廣枝了三
取締役	安達佳之
取締役	澤宏紀 (社外)
取締役	滝口広子 (社外)
常勤監査役	柴高且
監査役	船江一彦 (社外)
監査役	江口博明 (社外)
監査役	酒谷宜幸 (社外)

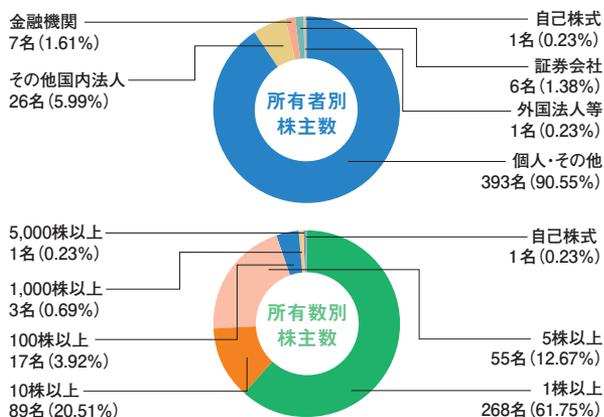
※取締役 大西登志和は、平成24年3月1日付で常務取締役に就任いたしました。

### 株式の状況 (平成24年2月29日現在)

1. 発行可能株式総数	60,000株
2. 発行済株式の総数	20,350株
3. 株主数	434名

### 大株主 (平成24年2月29日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
イオン株式会社	5,100	25.06
株式会社南野	1,942	9.54
南野利久	1,812	8.90
ハウス食品株式会社	1,800	8.84
自社 (自己株口)	1,189	5.84
メディカルー光従業員持株会	982	4.82
個人株主	800	3.93
沢井製薬株式会社	700	3.43
株式会社山陰合同銀行	500	2.45
クオール株式会社	310	1.52



## 株式会社メディカルー光

### 株 主 メ モ

事業年度	3月1日から翌年2月末日
定時株主総会	5月
基準日	2月末日（その他必要があるときは予め公告いたします。）
期末配当金受領株主確定日	2月末日
第2四半期配当金受領株主確定日	8月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 の 方 法	TEL 0120-232-711（通話料無料） 電子公告〈 <a href="http://www.m-ikkou.co.jp/">http://www.m-ikkou.co.jp/</a> 〉 ただし、電子公告を行うことができない場合、その他やむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載します。
証 券 コ ー ド	3353